

個別の保存活用計画(例)

資料1-2

基本情報	名称			
	名称ふりがな			
	員数			
	種別			
	指定番号			
	国宝・重文区分			
	指定年月日			
	歴史的価値 (解説文)			
	寸法・重量			
	品質・形状			
	所有者			
	管理団体・管理責任者			
所在場所 保存施設	所在地			
	保管施設の名称			
	専任管理者	有 無		
修理	修理履歴	年	修理内容	補助事業
				有 無
				有 無
	保存状態			
	修理等の必要性			
	修理計画	年	修理内容	補助事業
				有 無
			有 無	
留意事項				

活用	移動公開履歴	年	移動公開先・内容
	活用計画		
留意事項			
行政手続履歴	年	手続内容	
保存活用計画更新履歴	年	更新内容	
備考			

保存活用計画作成に関する記録

記入年月日	記入者
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

個別の保存活用計画(例)

基本情報	名称	紙本著色八橋図 尾形乾山筆 /		
	名称ふりがな	しほんちゃくしょくやつはしず おがたけんざんひつ /		
	員数	1幅		
	種別	絵画		
	指定番号	1248		
	国宝・重文区分	重要文化財		
	指定年月日	昭和27年7月19日		
	歴史的価値 (解説文)	尾形乾山は我が国陶芸史上に偉大な足跡を残した作家で、その類まれな造形感覚は書や絵の世界にも発揮された。伊勢物語第9段を主題とする本図は、のびやかな線描で八橋を描き、余白に柔らかな書で物語の一部を散らし書きする。書と絵が渾然一体となった独自の境地を見せ、数ある乾山画の中でも最も優れた作品の一つに数えられる。		
	寸法・重量	縦28.4cm 横36.6cm		
	品質・形状	紙本著色掛幅装		
	所有者	国(文化庁)		
管理団体・管理責任者				
所在場所 保存施設	所在地	京都市東山区茶屋町527		
	保管施設の名称	京都国立博物館		
	専任管理者	有		
修理	修理履歴	年	修理内容	補助事業
		平成27年度	応急修理	無
				有 無
				有 無
	保存状態	概ね良好		
	修理等の必要性	緊急性は低い		
	修理計画	年	修理内容	補助事業
			有 無	
			有 無	
留意事項	折れが発生しており、進行具合によっては修理を検討する必要がある。			

活用	移動公開履歴	年	移動公開先・内容
		平成27年度	京都国立博物館・「琳派 京(みやこ)を彩る」展
		平成29年度	一関博物館・「新たな国民のたから」展
	活用計画	公開に関する取扱要項に基づき公開を行う。 平成30年度は根津美術館、ロシア・プーシキン美術館にて公開予定。	
留意事項			
行政手続履歴	年	手続内容	
保存活用計画更新履歴	年	更新内容	
備考			

保存活用計画作成に関する記録

記入年月日	記入者
平成29年10月31日	文化庁 絵画部門
年 月 日	
年 月 日	

個別の保存活用計画(例)

基本情報	名称	小袖<繡箔風景四季花文/>		
	名称ふりがな	こそで<ぬいはくふうけいしきはなもん>		
	員数	1領		
	種別	工芸品		
	指定番号	工2138		
	国宝・重文区分	重要文化財		
	指定年月日	昭和38年7月1日		
	歴史的価値 (解説文)	黒紅綸子地に金箔、金糸を用い、文様を区画に分けて表現した典型的な慶長小袖の1領。当時の加飾技法の技術が鮮明にわかる稀有な遺例である。		
	寸法・重量	身丈143.8cm 衿61.5cm 前幅25.2cm 後ろ幅32.7cm 袖丈52.4cm 袖幅28.5cm 衿幅14.9cm 衿下り24.5cm 襟幅11.5cm 襟肩あき8.5cm 襟下24.5cm		
品質・形状	表は紗綾形綸子地、裏は紅平絹(後補)の袷仕立てである。表地は、黒、白、紅の三色で山形、雲形など不定形に染め分ける。文様は、黒地の全面に霞、花入亀甲、菊唐草、紗綾形、流水、七宝などを金摺箔で表す。白地には、草花、鶴、陋屋、紗綾形、入子菱、亀甲、講師などを色糸で刺繍する。紅地には桜枝文を鹿子絞りで表し、桜花の一部を金糸(銀糸か)で駒繍する。松鶴草花を色糸で刺繍する。両内袖、両衿の一部には異なる紗綾形綸子地の裂が接ぎ合わされている。			
所有者	国(文化庁)			
管理団体・管理責任者				
所在場所 保存施設	所在地	東京都台東区上野公園13-9		
	保管施設の名称	東京国立博物館 文化庁分室		
	専任管理者	有 無		
修理	修理履歴	年	修理内容	補助事業
		2012~2014	本格修理(全解体)	有 無
				有 無
	保存状態	良好		
修理等の必要性	平成29年11月現在緊急性のある修理は必要なし。ただし、定期的なメンテナンスが必要			

修理	修理計画	年	修理内容	補助事業	
		未定	表裂と裏裂の仕立ての調整	有	無
				有	無
	留意事項	緊急性のある修理はないが、定期的に数年、数十年単位でメンテナンス、その時に応じて修理を行う必要がある。			
活用	移動公開履歴	年	移動公開先・内容		
		未定	新たな国民のたから展		
		未定	京都国立博物館常設展示		
	活用計画	国有品を紹介する「新たな国民のたから展」、或いは寄託先の京都国立博物館での展示が考えられる。また、相談に応じて他博物館等施設へ貸し出して展示活用を行う。			
留意事項	修理をして良好な状態ではあるが、取り扱い、活用には細心の注意が必要。特に展示の際は必ず染織品を取り扱いにあたり、展示期間、照度に留意すること。				
行政手続履歴		年	手続内容		
保存活用計画更新履歴		年	更新内容		
備考					

保存活用計画作成に関する記録

記入年月日	記入者
平成29年10月30日	文化庁 工芸部門
年 月 日	
年 月 日	

個別の保存活用計画(例)

基本情報	名称	茨城県筑波谷遺跡出土品		
	名称ふりがな	いばらきけんつくばだにだにいせきしゅつどひん		
	員数	一括(銅剣358口、銅矛16口、横帯文銅鐸1口、袈裟襷文銅鐸5口)		
	種別	考古資料		
	指定番号	考380		
	国宝・重文区分	国宝		
	指定年月日	H18, 6, 30		
	歴史的価値 (解説文)	この発見によって、出土銅剣の出土総数が一挙に3倍増した。また、出雲地方に集中的に分布する形態をもつ銅剣と、畿内を中心とする地域の祭器である銅鐸、さらには北部九州を中心とする地域の祭器である銅矛が北関東で、かつ発掘調査によって出土した学術的価値はきわめて高い。		
	寸法・重量	省略		
	品質・形状	省略		
	所有者	国(文化庁)		
管理団体・管理責任者	なし			
所在場所 保存施設	所在地	茨城県出雲市		
	保管施設の名称	茨城県古代茨城歴史博物館(通年貸与)		
	専任管理者	有 無		
修理	修理履歴	年	修理内容	補助事業
		S59～S61	出土時の緊急処置	有 無
		S61～H6	保存修理(樹脂含侵・補填)	有 無
		H22～H28	第 期再修理	有 無
	保存状態			
	修理等の必要性	要		
	修理計画	年	修理内容	補助事業
H29～H32		第 期再修理	有 無	
			有 無	
留意事項	定期検査(肉眼、X線等)を継続する。保存台の見直しを併行して実施する。修理実施にあたっては、各年ごとに最低2回、有識者による修理検討委員会を開催する。			

活用	移動公開履歴	年	移動公開先・内容
		H28	斎宮歴史博物館
		H29	京都国立博物館
	H29	荒神谷博物館	
活用	活用計画	茨城県古代茨城歴史博物館にて常設展示	
	留意事項	貸出先での展示作業や資料調査の際の取り扱いは茨城県古代茨城歴史博物館の学芸員が行う。第3者による展示公開は国の定めた公開の基準を逸脱しない。	
行政手続履歴	年	手続内容	
	H29	法53条 所有者以外の者による公開(京都国立博物館)	
保存活用計画更新履歴	年	更新内容	
備考			

保存活用計画作成に関する記録

記入年月日	記入者
平成29年10月30日	文化庁 考古部門
年 月 日	
年 月 日	